

令和7年度 第4回 新林小学校運営協議会 会議録

開催日時 2026年 2月 27日(金) 13:30～

場所 新林小学校 相談室

出席委員	<p>相原 厚志 村岡地区交通安全対策協議会 会長 甲斐 英恵 保護者 川上 雅次 おはようボランティア 瀬寄 朝子 地域協力者 上野 洋子 村岡地区民生委員 岡本 竜馬 村岡市民センター センター長補佐 阿久根 洋子 片瀬地区民生委員 坪根 宏明 新林おやじの会 代表 吉田 憲司 新林地区社体協 副会長 沙田 吉穂 新林小学校 校長 高尾 知史 新林小学校 教頭</p> <p style="text-align: right;">以上11名出席</p> <p>《欠席者》なし</p>
次第	<p>1 会長あいさつ 2 議題 (1) 学校長あいさつ (2) 今年度の活動について (3) 「よりよい学校作りアンケート」の結果について (4) 授業参観 (5) アンケート記入 (6) その他 地域や団体の情報など (7) 次年度に向けて</p> <p>3 その他 4 閉会</p>

1 会長あいさつ

授業参観をして、子どもたちがとても元気よくいきいきと発表していた。日頃の教育活動を頑張っているということが伝わってきました。

2 議題

(1) 学校長あいさつ

今日は「よりよい学校づくりアンケート」の結果をお示しして、皆様のご意見をいただきたく存じます。

(2) 今年度の活動について

- ・研究授業の体制「対話」を大切にしてきた。
- ・子どもの思いを受け止めてチームで対応してきた。外部の関係機関とも連携をとってやってきた。
- ・今年度の卒業生は、1年生の時にコロナで大変な時期を過ごしてきた子たち。マスクをして過ごしてきたため、子どもたちの様子や表情から読み取ることが難しい時期もあった。
- ・通知票の形が昨年度から変わった。(3 観点)
- ・外部施設にて水泳指導を行っている。
- ・今年度から学校運営協議会ができた。子どもを育てるのは学校と保護者と地域が連携することが大切であると考えている。
- ・放課後子ども教室がスタートした。(60名前後の参加)
- ・今後もさらに地域・保護者と連携を深めていきたい。

(3) 「よりよい学校作りアンケート」の結果について

- ・1月中に実施した。(3・5年生児童と保護者と職員)
- 3・5年生の児童の回答から読み取れること。
- ・あいさつは相手を認めることだからできるようになってほしい。子どもたちはあいさつができていないと認識しているが、保護者から見るとあいさつできていないと感じている人が多い。
- ・きまりも良く守れている。
- ・半数以上が学校は楽しいと思っている児童が多い。安心して過ごせる学校作りをしていきたい。
- ・学校生活アンケートなどでも丁寧に聴き取りを行っている。
- ・授業が楽しく思える「分かる」を感じられる授業を目指している。
- ・体験と対話を大切に授業作りを行っている。
- ・当番や係など委員会活動を頑張っている。子どもが活躍できる場を増やしていきたい。
- ・相談できる相手が少ない児童も思いのほか多いように感じている。担任以外の先生にも相談しやすい雰囲気作りをしていくことが大切であると考えている。
- ・子どもが何に困っているかを聞き取ることで相談する相手が変わってくるのでは。大人と子どもの困り感のずれがあるので、相談しにくいのかも。
- ・誰かが必ず力になれるように相談してほしい。

・SC さんにも教室に行って子どもたちを見守っている。相談できるように子どもたちとも交流を深めて欲しい。

○保護者アンケートから

- ・回答率が高かった。
- ・楽しく学校に行けている児童が多い。
- ・高学年になると学習面が難しくなっているようである。
- ・いじめは初期対応とスピード感、丁寧にすることが大切である。
- ・防災については、訓練の中身をブラッシュアップしていきたい。発信していくことも大切。
- ・「すぐーる」によってお手紙が届きやすくなったが、子どもにも見てもらいたいものが子ども目に届きづらくなっている。
- ・来年度は学校公開日を設けて地域の方にも見に来る機会を設けたいと考えている。

○職員向けアンケートから

- ・主体性を持って取り組むことのできる子どもを育てている。指導と評価の一体化を目指して校内研究を充実させていきたい。
- ・チームで対応している。
- ・防災訓練・避難訓練など色々工夫して行っている。

○質問で話題になったこと

- ・防犯訓練はどのようにやっているのかについて。
- ・津波避難訓練について。
- ・先生が忙しいと相談しづらい雰囲気になってしまうのでは。
- ・保護者への連絡作業などで忙しくなっている部分はある。
- ・先生たちの休憩はとれていないのが現実としてはある。
- ・和式と洋式トイレの割合については、ほぼ洋式トイレとなっている。

(4) 授業参観は時間の関係で行わなかった。

(5) アンケート記入

(6) 地域や団体の情報など

○坪根委員

- ・おやじの会の活動について。
- 「逃走中・田植え・まつり・飼育小屋の解体」など
- ・来年度は、「逃走中」は11月中に企画したいと考えている。
 - ・代表が変わる予定。地域の方でも参加できる。

○相原委員

- ・交通など安全教室に親御さんも一緒に参加してもらいたい。保護者の意識も高めていきたい。

→イベント的に楽しく学べる機会を企画していくのも大事になってくる。

- ・トラックからの死角などを分からせる企画もいいのでは。
- ・自転車の乗り方指導も必要を感じる。

○瀬寄委員

- ・アーティストを無料で呼べる。
- ・NHK の元キャスターが朗読会に来てもらえる。
- ・「いのちの授業」小学生向けの授業をしてくれる。穏やかに生きていくために。
- ・「いじめ予防授業」「人権教室」などできそう。
- ・学校を地域の居場所にしていく取り組みを行っているコミュニティースクールに関わっている方と交流があるので橋渡しができる。

○岡本委員

- ・村岡公民館がオープンした。敷地の真ん中に跨線橋があるがほとんど知られていない。

○吉田委員

- ・社体協の地区レクリエーションは雨天開催だった。
- ・来年度も例年通り「安全祈願祭」「グランドゴルフ」「側溝清掃」を行っていききたい。

○甲斐委員

- ・川名子ども会のクリスマス会を行えた。来年度も同じようにやっていきたい。
- ・学級懇談会の参加者が少なくて残念だった。
- ・親同士の交流の場が増えるといいのでは。
- ・ボランティアなどで親たちが子どもの顔が分かるようになる機会あるといい。

○上野委員

- ・学童には入れなかった子どもたちを預かる場所に関わっている。「ニコ川名・ニコふじ」の2つある。
- ・来る子はいつも同じ。来ない子たちはどこに行っているのだろうか。場所を借りるのも抽選だからなかなか難しいところがある。昔の環境と違いすぎるので情報発信が難しい。

○阿久根委員

- ・青パトに乗車して子どもたちの様子を見て回っている。
- ・ミシンのボランティアをしているが、子どもたちはとてもいい子が多いと感じている。
- ・何かあれば相談にのりたいので言ってくほしい。しかしながら、来年度から交代する。

○川上会長

- ・「おはようボランティア」をやっている。
- ・あいさつをできる子が多いができない子もいる。

(7) 次年度に向けて

- ・運営協議委員は任期が2年になっています。

3 その他

4 閉会